

京都市水道管漏水事故を受けての本市の対応について（報告）

- 埼玉県八潮市で発生した下水道管の破損に起因すると考えられる道路陥没事故など、上下水道施設の老朽化が全国的な問題として顕在化しています。
- 北九州市においても上下水道施設の老朽化が進む中、安全確保に向けた不断の取組みとして、日頃から水道管の点検・維持・補修に努めています。
- そのような状況の中、先日、京都市で発生した水道管の破損に起因すると考えられる大規模漏水事故の発生を踏まえ、北九州市では今回、京都市で破損した水道管（口径30cm、铸铁管）と同等の水道管約35kmについて、漏水調査を緊急的に実施します。

1. 京都市で発生した漏水事故の概要

- ・ 発生日時：令和7年4月30日
- ・ 発生場所：京都市下京区内
- ・ 発生状況：口径30cmの配水管の漏水により、国道1号が冠水
- ・ 原因：経年劣化による漏水（昭和34年布設の铸铁管）

2. 緊急漏水調査の概要

- ・ 調査方法 対象水道管が埋設されている道路の目視調査及び漏水音聴調査
 - ・ 対 象 口径30cm以上の普通铸铁管 約35km
 - ・ 期 間 令和7年5月2日～5月30日
- ※緊急調査で漏水や異常が発見された場合は、速やかに補修を行います。

緊急漏水調査のイメージ



バルブ等の漏水音を音聴棒で調査



道路上での漏水音聴調査